

2020年12月02日 3面

文字サイズ 小 中 大 [ブックマーク](#) [印刷](#) 

前田道路／今泉保彦社長ら執行役員が現場パトロール実施／事故防止を呼び掛け

福島合材工場を視察する今泉社長
(中央)

前田道路の今泉保彦社長は本店の全執行役員18人に全国一斉の安全パトロールを指示した。今泉社長も11月30日に福島県伊達市で施工中の「掛田トンネル外舗装工事」（国土交通省発注）と福島合材工場でパトロールを実施。安全対策が適切に実施されているかなどをチェックした。

パトロールは1日から始まった建設業年末年始労働災害防止強調期間の取り組みとして実施した。現場の視察後に今泉社長は「安全対策がマンネリ化しないこと。仲間を事故に遭わせないため日々、声の掛け合いを行うこと」と社員に指示。年末、年度末の繁忙期に向け施工体制の整備も要請した。

執行役員パトロールは11月19日～12月17日にかけて全国11支店（15現場、20工場）で実施する。

記事ID : 3202012020309

Copyright(C) 日刊建設工業新聞 記事の無断転用を禁じます